

福井県用地データ製品仕様書（案）

2013年4月

福井県土木部管理課

目次

1. 概覧	6
1.1. 地理空間データ製品仕様書の作成情報	6
1.2. 目的	6
1.3. 空間範囲	6
1.4. 時間範囲	6
1.5. 引用規格	6
1.6. 用語と定義	7
1.7. 略語	7
2. 適用範囲	8
2.1. 適用範囲識別	8
2.2. 階層レベル	8
3. データ製品識別	8
3.1. 地理空間データ製品の名称	8
3.2. 日付	8
3.3. 問合せ先	8
3.4. 地理記述	8
4. データ内容及び構造	9
4.1. 応用スキーマ UML クラス図	9
福井県用地データ応用スキーマパッケージ図	9
福井県用地データ応用スキーマクラス図	10
4.2. 応用スキーマ文書	11
用地データパッケージ（用地データパッケージ）	11
地物（地物）	11
基準点（基準点）	12

中心杭（中心杭）	13
測点（測点）	15
用地幅杭（用地幅杭）	15
境界標（境界標）	16
境界（境界）	17
起業地の境界（起業地の境界）	17
その他の境界（その他の境界）	18
土地の境界（土地の境界）	19
道路区域界（道路区域界）	19
河川区域界（河川区域界）	20
土地（土地）	20
画地（画地）	22
その他の権利等の画地（その他の権利等の画地）	23
注記（注記）	24
字代表点（字代表点）	24
地番代表点（地番代表点）	25
数値化区分（数値化区分）	27
数値情報レベル区分（数値情報レベル区分）	28
境界標種別（境界標種別）	28
画地種別（画地種別）	28
路線属性区分（路線属性区分）	29

登記地目コード（登記地目コード）	29
5. 参照系.....	31
5.1. 空間参照系.....	31
5.2. 時間参照系.....	31
6. データ品質.....	32
完全性・過剰.....	32
完全性・漏れ.....	32
論理一貫性・書式一貫性	33
論理一貫性・概念一貫性	33
論理一貫性・定義域一貫性.....	33
論理一貫性・位相一貫性	34
位置正確度・絶対正確度	35
主題正確度・分類の正しさ.....	35
主題正確度・非定量的主題属性の正しさ.....	36
主題正確度・定量的主題属性の正確度	36
7. データ製品配布	38
7.1. 書式名称	38
7.2.1 符号化仕様.....	38
7.2.2 XML SCHEMA (XSD)	41
</xs:schema>.....	46
7.3. 文字集合	47
7.4. 言語	47
7.5. 配布単位	47
7.6. 配布媒体名.....	47
8. メタデータ.....	47
8.1. メタデータの形式	47
8.2. 記載項目	47

8.3. 作成単位.....	47
9. その他.....	47

1. 概覧

1.1. 地理空間データ製品仕様書の作成情報

本地理空間データ製品仕様書の作成に関する情報は、次のとおりである。

- ・ 空間データ製品仕様書の題名：福井県用地データ製品仕様書（案）
- ・ 日付：2013-4
- ・ 作成者：福井県土木部
協力 NPO 法人全国 GIS 技術研究会
- ・ 言語：日本語
- ・ 分野：公共事業
- ・ 文書書式：PDF

1.2. 目的

本地理空間データ製品仕様書に基づく地理空間データ製品は、別途特記仕様書に伴う用地測量を目的とする。

1.3. 空間範囲

地理空間データ製品の空間範囲は、別途特記仕様書の範囲とする。

1.4. 時間範囲

期間の始まり：別途特記仕様書の通り

期間の終わり：別途特記仕様書の通り

1.5. 引用規格

- ・ 測量法
- ・ 福井県公共測量作業規定
- ・ 地理情報標準プロファイル(JPGIS) 第 2.1 版
- ・ 測量成果電子納品要領（案） 国土交通省
- ・ 用地測量製品仕様書 国土地理院

1.6. 用語と定義

JPGIS Ver. 2.1 附属書 5（規定）定義

数値地形図データ取得分類

国土交通省公共測量作業規程の付録 7 公共測量標準図式の取得分類

数値地形図データファイル

国土交通省公共測量作業規程の付録 7 公共測量標準図式に対応したデータファイル
測量成果電子納品要領（案）の「標準図式データファイル」と同義語

1.7. 略語

JMP

Japan Metadata Profile 日本版メタデータプロフィール

JPGIS

Japan Profile for Geographic Information Standards 地理情報標準プロフィール

UML

Unified Modeling Language 統一モデリング言語

2. 適用範囲

2.1. 適用範囲識別

福井県用地データ製品仕様書（案）適用範囲

2.2. 階層レベル

データ集合

3. データ製品識別

3.1. 地理空間データ製品の名称

福井県用地データ

3.2. 日付

2013-04

3.3. 問合せ先

福井県土木部土木管理課

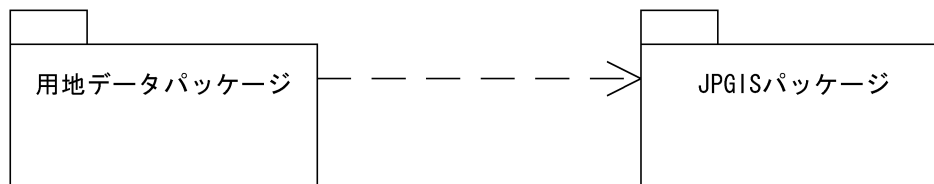
3.4. 地理記述

福井県

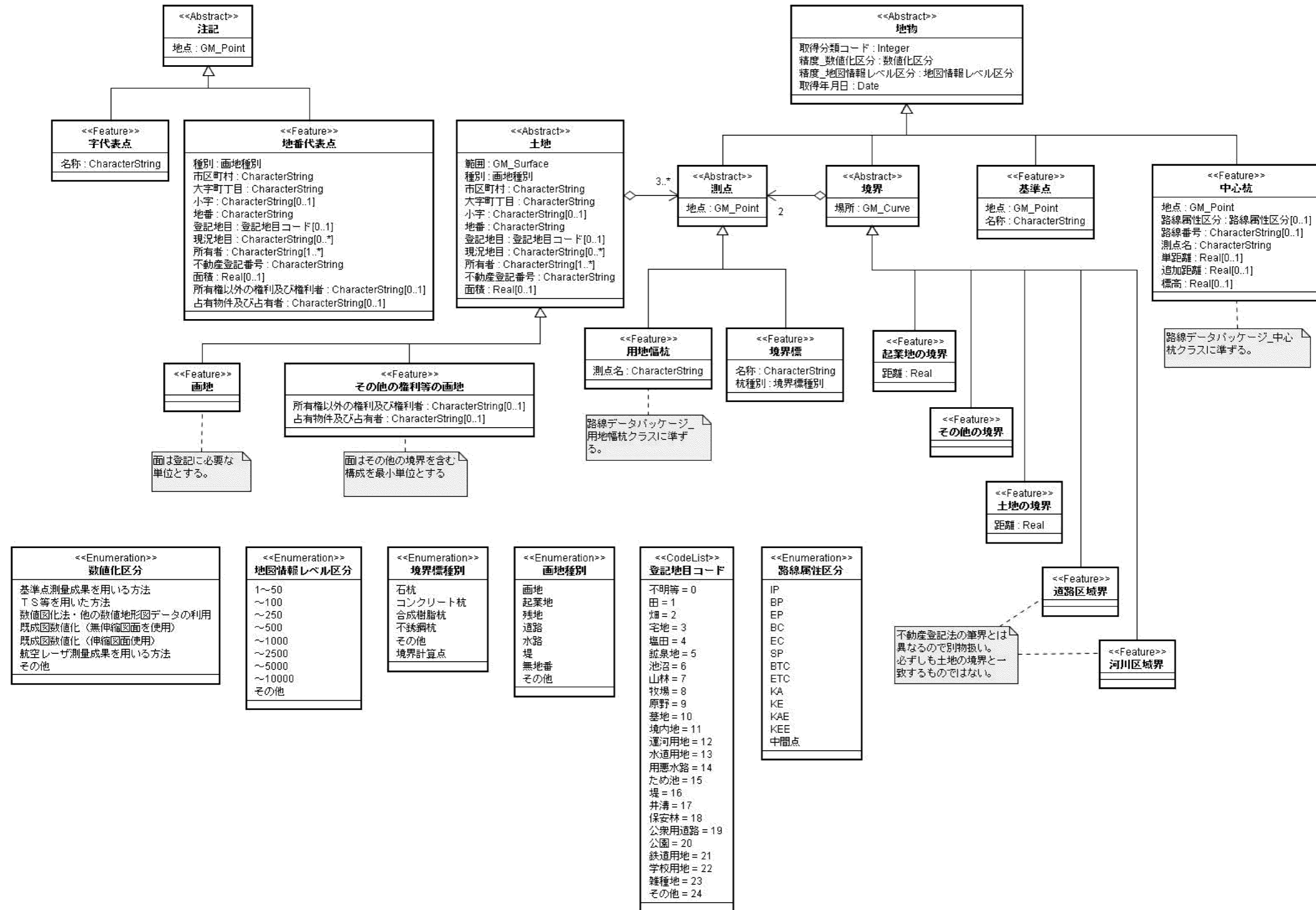
4. データ内容及び構造

4.1. 応用スキーマ UML クラス図

福井県用地データ応用スキーマパッケージ図



福井県用地データ応用スキーマクラス図



4.2. 応用スキーマ文書

用地データパッケージ (用地データパッケージ)

定義

用地測量。

対象地物

地物、基準点、中心杭、測点、用地幅杭、境界標、境界、起業地の境界、その他の境界、土地の境界、道路区域界、河川区域界、土地、画地、その他の権利等の画地、注記、字代表点、地番代表点

注意事項

地物 (地物)

定義

用地データとして定義される全ての地物。

上位クラス：

抽象/具象区分： 抽象地物

属性

取得分類コード [1] : Integer

福井県公共測量作業規程の数値地形図データ取得分類コード。

<取得基準>

地物定義に記載された取得分類コードを取得する。

<定義域>

6501, 6502, 6503, 6511, 6513, 6514, 6515, 6516, 6517, 6518, 6521, 6522, 6523, 7301, 7303, 7304

精度_数値化区分 [1] : 数値化区分

測量の方法。

<取得基準>

どのような手法で位置を取得したか選択する。

<定義域>

基準点測量成果を用いる方法、T S等を用いた方法、数値図化法・他の数値地形図データの利用、既成図数値化（無伸縮図面を使用）、既成図数値化（伸縮図面使用）、航空レーザ測量成果を用いる方法、その他。

精度_地図情報レベル区分 [1] : 数値情報レベル区分

地図情報レベル。

<取得基準>

データの精度を選択する。

※要素ごとのデータ精度をいう。公共測量作業規程通りの作業手順で実施した場合、「~250」を選択する。

<定義域>

1~50、~100、~250、~500、~1000、~2500、~5000、~10000、その他。

取得年月日 [1] : Date

計測及び計算した年月日。

<取得基準>

計測及び計算した年月日を取得する。

<定義域>

本製品仕様書に示された時間の範囲内。(1. 概覧の 1. 4. 時間範囲)

関連役割

基準点 (基準点)

定義

三角点、多角点等、公共基準点（三角点）、公共基準点（多角点等）、その他の基準点。

三角点【数値地形図データ取得分類コード：7301】

多角点等【数値地形図データ取得分類コード：7303】

公共基準点（三角点）【数値地形図データ取得分類コード：7304】

公共基準点（多角点等）【数値地形図データ取得分類コード：7306】

その他の基準点【数値地形図データ取得分類コード：7307】

上位クラス： 用地データパッケージ：地物

抽象/具象区分： 具象地物

属性

地点 [1] : GM_Point

基準点の地点。

<取得基準>

基準点の地点を取得する。

m以下3桁とする。

<定義域>

本製品仕様書に示された空間の範囲内。(1. 概覧の 1.3. 空間範囲)

名称 [1] : Date

基準点の名称。

<取得基準>

基準点の名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

関連役割

中心杭 (中心杭)

定義

路線測量における中心線に設置する標識。

【数値地形図データ取得分類コード：6501】

このクラスは、路線データパッケージ. 中心杭クラスに準ずる。

上位クラス： 用地データパッケージ：地物

抽象/具象区分： 具象地物

属性

地点 [1] : GM_Point

中心杭の地点。

<取得基準>

中心線測量により求められた中心杭の座標を取得する。

m以下3桁とする。

<定義域>

本製品仕様書に示された空間の範囲内。(1. 概覧の 1.3. 空間範囲)

路線属性区分 [0..1] : 路線属性区分

中心杭の種類。

<取得基準>

線形計算簿等に記載された路線属性を選択する。

<定義域>

BP、EP、BC、EC、SP、BTC、ETC、KA、KE.、KAE、KEE、中間点。

路線番号 [0..1] : CharacterString

路線番号の名称。

<取得基準>

線形計算簿等に記載された路線番号を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

測点名 [1] : CharacterString

測点の名称。

<取得基準>

線形計算簿等に記載された名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

単距離 [0..1] : Real

前測点からの距離。

<取得基準>

中心線測量より得られた前測点からの距離 (m単位) を取得する。

m以下3桁とする。

<定義域>

0m 以上 100m 以内

追加距離 [0..1] : Real

路線の開始点からの累加算距離。

<取得基準>

中心線測量より得られた路線の開始点からの累加算距離 (m単位) を取得する。

m以下3桁とする。

<定義域>

0m 以上

標高 [0..1] : Real

中心杭の標高値。東京湾平均海面に基づく標高。

<取得基準>

縦断測量より得られた標高値 (m) を取得する。

m以下3桁とする。

<定義域>

-100m 以上 4000m 以内

関連役割

測点 (測点)

定義

境界を構成する点。

用地幅杭、用地境界仮杭、境界標。

上位クラス： 用地データパッケージ：地物

抽象/具象区分： 抽象地物

属性

地点 [1] : GM_Point

測点の地点。

<取得基準>

測点の地点を取得する。

計算簿等がある場合は、計算簿等に記載された境界標の座標を取得する。

m以下3桁とする。

<定義域>

本製品仕様書に示された空間の範囲内。(1. 概覧の 1.3. 空間範囲)

関連役割

用地幅杭 (用地幅杭)

定義

路線測量における用地幅杭点に設置する標杭。

用地幅杭【数値地形図データ取得分類コード：6502】

用地境界仮杭【数値地形図データ取得分類コード：6503】

このクラスは、路線データパッケージ. 用地幅杭クラスに準ずる。

上位クラス： 用地データパッケージ：測点

抽象／具象区分： 具象地物

属性

測点名 [1] : `CharacterString`

用地幅杭の名称。

<取得基準>

用地幅杭の名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

関連役割

境界標（境界標）

定義

境界点上に設置した標識。

【数値地形図データ取得分類コード：6521】

上位クラス： 用地データパッケージ：測点

抽象／具象区分： 具象地物

属性

名称 [1] : `CharacterString`

境界標の名称。

<取得基準>

境界標の名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

杭種別 [1] : 境界標種別

境界標の杭種類。

<取得基準>

境界標の杭の種類を選択する。

<定義域>

石杭、コンクリート杭、合成樹脂杭、不銹鋼杭、その他、境界計算点、用地境界仮杭

関連役割

境界（境界）

定義

測点で構成された全ての境界。

起業地の境界、その他の境界、土地の境界、道路区域界、河川区域界。

上位クラス： 用地データパッケージ：地物

抽象／具象区分： 抽象地物

属性

場所 [1]：GM_Curve

各境界線の場所。

<取得基準>

各境界線の始終点は、測点の座標と一致し取得する。

途中曲がり点を含まない始終点2点で取得する。

<定義域>

本製品仕様書に示された空間の範囲内。(1. 概覧の 1.3. 空間範囲)

関連役割

境界構成 [2]：用地データパッケージ：測点

起業地の境界（起業地の境界）

定義

用地取得境界線（幅杭線を含む）。

【数値地形図データ取得分類コード：6511】

上位クラス： 用地データパッケージ：境界

抽象／具象区分： 具象地物

属性

距離 [1] : Real

境界の点間距離。

<取得基準>

少数以下3桁でm単位で取得。

<定義域>

0.001m以上

関連役割

その他の境界（その他の境界）

定義

土地の境界以外の境界で

一筆地内の異なる地目の境界【数値地形図データ取得分類コード：6516】

一筆地内の異なる権利の境界【数値地形図データ取得分類コード：6517】

一筆地内の異なる占有者の境界【数値地形図データ取得分類コード：6518】

に適用する。

上位クラス： 用地データパッケージ：境界

抽象／具象区分： 具象地物

属性

関連役割

土地の境界（土地の境界）

定義

不動産登記法 14 条地図及び公図に示す公法上の境界（筆界）をいう。

大字の境界【数値地形図データ取得分類コード：6513】

字の境界【数値地形図データ取得分類コード：6514】

土地の境界【数値地形図データ取得分類コード：6515】

上位クラス： 用地データパッケージ：境界

抽象／具象区分： 具象地物

属性

距離 [1] : Real

境界の点間距離。

<取得基準>

少数以下 3 桁で m 単位で取得。

<定義域>

0.001m 以上

関連役割

道路区域界（道路区域界）

定義

道路法第 2 条第 1 項に規定された道路にあつては道路法施行規則第 4 条の 2 第 4 項第 1 号の道路の区域の境界線、道路法第 2 条第 1 項に規定する以外の道路にあつてはこれに準ずる境界線。

【数値地形図データ取得分類コード：6522】

上位クラス： 用地データパッケージ：境界

抽象／具象区分： 具象地物

属性

関連役割

河川区域界（河川区域界）

定義

河川法第 6 条第 1 項の河川区域又は同法第 100 条第 1 項の規定により指定された河川について準用される同法第 6 条第 1 項の区域及びその他の公共の用に供する水路である河川の境界線をいう。

【数値地形図データ取得分類コード：6523】

上位クラス： 用地データパッケージ：境界

抽象／具象区分： 具象地物

属性

関連役割

土地（土地）

定義

測点で構成された全ての画地。 画地、その他の権利等の画地。

上位クラス：

抽象／具象区分： 抽象地物

属性

範囲 [1] : GM_Surface

土地の範囲。

<取得基準>

土地の範囲は、測点の座標と一致し取得する。

<定義域>

0.01 m²以上。

種別 [1] : 画地種別

土地の種別。

<取得基準>

土地の種別を画地種別より選択する。

<定義域>

画地、起業地、残地、道路、水路、堤、無地番、その他

市区町村 [1] : CharacterString

市区町村の名称

<取得基準>

市区町村の名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

大字町丁目 [1] : CharacterString

大字町丁目の名称。

<取得基準>

大字町丁目の名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

小字 [0..1] : CharacterString

小字の名称。

<取得基準>

小字の名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

地番 [1] : CharacterString

土地（筆）の地番。

<取得基準>

土地（筆）の地番を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

登記地目 [0..1] : 登記地目コード

管轄法務局等の土地登記記録で調査した土地の地目。

<取得基準>

土地の登記地目を登記地目コードより選択する。

<定義域>

0~24

現況地目 [0..*] : CharacterString

現地で調査した土地の現況地目。

<取得基準>

土地の現況地目を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

所有者 [1..*] : CharacterString

管轄法務局等の土地登記記録で調査した土地の所有者。

<取得基準>

土地の所有者を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

不動産登記番号 [1] : CharacterString

管轄法務局等の土地登記記録で調査した土地の不動産登記番号。

<取得基準>

土地の不動産登記番号を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

面積 [0..1] : Real

区画の面積。

<取得基準>

面積は、少数以下 7 桁で単位はm²で取得。

<定義域>

0.01 m²以上。

関連役割

土地構成 [3..*] : 用地データパッケージ: 測点

画地 (画地)

定義

起業地及び残地の範囲を示す区域及び不動産登記法 14 条地図及び公図に示す公法上の境界の範囲。

上位クラス： 用地データパッケージ：土地

抽象／具象区分： 具象地物

属性

関連役割

その他の権利等の画地（その他の権利等の画地）

定義

現況地目区域、所有権以外の権利区域、占用物件区域等その他の境界を含む最小単位で構成される範囲。

上位クラス： 用地データパッケージ：土地

抽象／具象区分： 具象地物

属性

所有権以外の権利及び権利者 [0..1] : CharacterString

画地の所有権以外の権利及び権利者名。

<取得基準>

画地の所有権以外の権利及び権利者名を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

占有物件及び占有者 [0..1] : CharacterString

画地の占有物件及び占有者名。

<取得基準>

画地の占有物件及び占有者名を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

関連役割

注記（注記）

定義

図面表記のための地物。

上位クラス：

抽象／具象区分： 抽象地物

属性

地点 [1] : GM_Point

注記の代表点の位置。

<取得基準>

注記内容を表示する位置の代表となる地点を取得する。

<定義域>

本製品仕様書に示された空間の範囲内。(1. 概覧の 1.3. 空間範囲)

関連役割

字代表点（字代表点）

定義

市区町村名、大字町丁目名、小字名について、土地が面にならない区域や地図表現上必要な箇所に表示する代表点。

上位クラス： 用地データパッケージ：注記

抽象／具象区分： 具象地物

属性

名称 [1] : CharacterString

市区町村、大字町丁目、小字の名称

<取得基準>

市区町村、大字町丁目、小字の名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

関連役割

地番代表点（地番代表点）

定義

隣接地番、広大な残地など土地が面にならない区域や地図表現上必要な箇所に表示する代表点。

上位クラス： 用地データパッケージ：注記

抽象／具象区分： 具象地物

属性

種別 [1] : 画地種別

土地の種別。

<取得基準>

土地の種別を画地種別より選択する。

<定義域>

画地、起業地、残地、道路、水路、堤、無地番、その他

市区町村 [1] : CharacterString

市区町村の名称

<取得基準>

市区町村の名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

大字町丁目 [1] : CharacterString

大字町丁目の名称。

<取得基準>

大字町丁目の名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

小字 [0..1] : CharacterString

小字の名称。

<取得基準>

小字の名称を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

地番 [1] : CharacterString

土地（筆）の地番。

<取得基準>

土地（筆）の地番を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

登記地目 [0..1] : 登記地目コード

管轄法務局等の土地登記記録で調査した土地の地目。

<取得基準>

土地の登記地目を登記地目コードより選択する。

<定義域>

0~24

現況地目 [0..*] : CharacterString

現地で調査した土地の現況地目。

<取得基準>

土地の現況地目を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

所有者 [1..*] : CharacterString

管轄法務局等の土地登記記録で調査した土地の所有者。

<取得基準>

土地の所有者を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

不動産登記番号 [1] : CharacterString

管轄法務局等の土地登記記録で調査した土地の不動産登記番号。

<取得基準>

土地の不動産登記番号を取得する。

<定義域>

128 文字以内とする。

面積 [0..1] : Real

区画の面積。

<取得基準>

面積は、少数以下7桁で単位はm²で取得。

<定義域>

0.01 m²以上。

所有権以外の権利及び権利者 [0..1] : CharacterString

画地の所有権以外の権利及び権利者名。

<取得基準>

画地の所有権以外の権利及び権利者名を取得する。

<定義域>

128文字以内とする。

占有物件及び占有者 [0..1] : CharacterString

画地の占有物件及び占有者名。

<取得基準>

画地の占有物件及び占有者名を取得する。

<定義域>

128文字以内とする。

関連役割

数値化区分（数値化区分）

定義

精度_数値化区分。

列挙値

基準点測量成果を用いる方法

TS等を用いた方法

数値図化法・他の数値地形図データの利用

既成図数値化（無伸縮図面を使用）

既成図数値化（伸縮図面使用）

航空レーザ測量成果を用いる方法

その他

数値情報レベル区分（数値情報レベル区分）

定義

精度_地図情報レベル区分。

列挙値

1～50
～100
～250
～500
～1000
～2500
～5000
～10000
その他

境界標種別（境界標種別）

定義

境界標の種類。

列挙値

石杭
コンクリート杭
合成樹脂杭
不銹鋼杭
その他
境界計算点

画地種別（画地種別）

定義

画地の種別。

列挙値

画地
起業地
残地

道路
水路
堤
無地番
その他

路線属性区分（路線属性区分）

定義

中心杭の区分。

列挙値

IP

BP

EP

BC

EC

SP

BTC

ETC

KA

KE

KAE

KEE

中間点

登記地目コード（登記地目コード）

定義

登記地目コード

コードリスト値

0:不明等

1:田

2:畑

3:宅地

4:塩田

5:鉱泉地

- 6:池沼
- 7:山林
- 8:牧場
- 9:原野
- 10:墓地
- 11:境内地
- 12:運河用地
- 13:水道用地
- 14:用悪水路
- 15:ため池
- 16:堤
- 17:井溝
- 18:保安林
- 19:公衆用道路
- 20:公園
- 21:鉄道用地
- 22:学校用地
- 23:雑種地
- 24:その他

5. 参照系

5.1. 空間参照系

参照系識別子 : JGD2011, TP / 6(X, Y), H

5.2. 時間参照系

参照系識別子 : GC / JST

6. データ品質

完全性・過剰

データ品質適用範囲	地物
データ品質評価尺度	<p>データ集合と、参照データに含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合内に存在する過剰なデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参照データと対応関係がとれない地物インスタンスがデータ集合内に存在する場合。 データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合。重複している余分なデータの個数をすべてエラーとして数える。 <p>誤率（%）＝（過剰なデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100</p>
データ品質評価手法	<p>（全数検査）</p> <ol style="list-style-type: none"> ①データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 ②計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 <p>“適合品質水準≥誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格”</p>
適合品質水準	誤率 0%

完全性・漏れ

データ品質適用範囲	地物
データ品質評価尺度	<p>データ集合と、参照データに含まれる個々のデータ同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合から漏れているデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参照データと対応すべき地物インスタンスが、データ集合内に存在しない場合。 <p>誤率（%）＝（漏れのデータ数／参照データに含まれるデータの総</p>

	数) × 100
データ品質評価手法	(全数検査) ①データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 ②計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準 ≥ 誤率” であれば “合格” “適合品質水準 < 誤率” であれば “不合格”
適合品質水準	誤率 0%

論理一貫性・書式一貫性

データ品質適用範囲	地物
データ品質評価尺度	データ集合の書式（フォーマット）が、整形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合（誤率）を計算する。データ集合は、整形式の XML 文書（Well-Formed XML）でなければならない。
データ品質評価手法	(全数検査) データ集合のファイルの書式が XML の文法（構文）に適合しているか、検査プログラム（XML パーサなど）によって評価する。 一つ以上のエラーがあれば、“不合格” とする。
適合品質水準	誤率 0%

論理一貫性・概念一貫性

データ品質適用範囲	地物
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合（誤率）を計算する。データ集合は、妥当な XML 文書（Valid XML document）でなければならない。
データ品質評価手法	(全数検査) 応用スキーマを表現する XML スキーマとデータ集合に矛盾がないか、検査プログラム（バリデータなど）によって全数検査する。 一つ以上のエラーがあれば、“不合格” とする。
適合品質水準	誤率 0%

論理一貫性・定義域一貫性

データ品質適用範囲	地物
データ品質評価尺度	<p>地物属性インスタンスの値が、応用スキーマに規定される定義域の範囲に含まれていない場合、その個数をエラーとして数え、その割合（誤率）を計算する。</p> <p>誤率（%）＝（定義域外の値をもつ地物属性の数／データ集合内の地物属性の総数）×100</p>
データ品質評価手法	<p>（全数検査）</p> <p>属性の値が、主題属性の定義域並びに地物の空間及び時間範囲の定義域の中にあるか、検査プログラムによって全数検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。</p>
適合品質水準	誤率 0%

論理一貫性・位相一貫性

データ品質適用範囲	地物
データ品質評価尺度	<p>データ集合と、参照データとの比較を行い、地物型が正しく位相されていないデータ数を数え、その割合（誤率）を計算する。</p> <p>誤率（%）＝（地物型が正しく位相されていないデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100</p> <p>■空間スキーマプロファイルに対する検査項目</p> <p>境界 空間属性[GM_Curve]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・境界線の始点と終点が測点の座標値と同一でない場合、エラーとする。 ・始点と終点以外に途中曲がり点を持つ境界線がある場合、エラーとする。 ・起業地の境界、その他の境界、土地の境界または道路区域界、河川区域界において <p>交差及び重複する境界線がある場合、エラーとする。</p> <p>（起業地の境界、その他の境界、土地の境界と道路区域界、河川区域界との交差・重複は構わない。）</p> <p>土地 空間属性[GM_Surface]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面を構成する曲がり点の座標値が、測点の座標値と同一でない場合、エラーとする。

	<p>・画地、その他の権利等の画地それぞれにおいて、空間属性が交差および重複しないこと。</p> <p>(画地とその他の権利等の画地の交差・重複は構わない。)</p>
データ品質評価手法	<p>(全数検査)</p> <p>①データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>②計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準\geq誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準$<$誤率”であれば“不合格”</p>
適合品質水準	誤率 0%

位置正確度・絶対正確度

データ品質適用範囲	測点、基準点、中心杭
データ品質評価尺度	<p>データ集合と、参照データとの比較を行い、測点、基準点、中心杭の名称及び位置データが正しく特定されていないデータ数を数え、その割合（誤率）を計算する。</p> <p>誤率（%）＝（地物、基準点、中心杭が正しく特定されていないデータ数／参照データに含まれるデータの総数）\times100</p>
データ品質評価手法	<p>(全数検査)</p> <p>①データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>②計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準\geq誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準$<$誤率”であれば“不合格”</p>
適合品質水準	誤率 0%

主題正確度・分類の正しさ

データ品質適用範囲	地物
データ品質評価尺度	<p>データ集合と、参照データとの比較を行い、地物型が正しく特定されていないデータ数を数え、その割合（誤率）を計算する。</p> <p>誤率（%）＝（地物型が正しく特定されていないデータ数／参照データに含まれるデータの総数）\times100</p>
データ品質評価手法	(全数検査)

	<p>①データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>②計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準\geq誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準$<$誤率”であれば“不合格”</p>
適合品質水準	誤率 0%

主題正確度・非定量的主題属性の正しさ

データ品質適用範囲	地物（文字データ）
データ品質評価尺度	<p>データ集合と、参照データに含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の対一の比較を行い、データ集合内に存在する誤った地物属性インスタンス（エラー）の割合（誤率）を計算する。</p> <p>誤率（%） = （地物属性のエラー数 / 検査した地物属性の総数） × 100</p>
データ品質評価手法	<p>（全数検査）</p> <p>①データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>②計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準\geq誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準$<$誤率”であれば“不合格”</p>
適合品質水準	誤率 0%

主題正確度・定量的主題属性の正確度

データ品質適用範囲	地物（数値データ）
データ品質評価尺度	<p>データ集合と、参照データに含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の対一の比較を行い、データ集合内に存在する誤った地物属性インスタンス（エラー）の割合（誤率）を計算する。</p> <p>誤率（%） = （地物属性のエラー数 / 検査した地物属性の総数） × 100</p>
データ品質評価手法	<p>（全数検査）</p> <p>①データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>②計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準\geq誤率”であれば“合格”</p>

	“適合品質水準<誤率”であれば“不合格”
適合品質水準	誤率 0%

7. データ製品配布

7.1. 書式名称

『JPGIS Ver. 2.1 附属書 12 (参考) GML に基づく符号化規則』

7.2.1 符号化仕様

『JPGIS Ver. 2.1 附属書 12 (参考) GML に基づく符号化規則』

JPGIS 標準スキーマの XML Schema は、国土地理院ホームページよりダウンロードする。

■ タグ名対応表 パッケージ名称：用地データパッケージ

クラス名	属性・関連役割名	タグ名
地物		地物
	取得分類コード	取得分類コード
	精度_数値化区分	精度_数値化区分
	精度_地図情報レベル区分	精度_地図情報レベル区分
	取得年月日	取得年月日
基準点		基準点
	地点	地点
	名称	名称
中心杭		中心杭
	地点	地点
	路線属性区分	路線属性区分
	路線番号	路線番号
	測点名	測点名
	単距離	単距離
	追加距離	追加距離
	標高	標高
測点		測点
	地点	地点
用地幅杭		用地幅杭
	測点名	測点名
境界標		境界標
	名称	名称
	杭種別	杭種別

境界		境界
	場所	場所
	境界構成	境界構成
起業地の境界		起業地の境界
	距離	距離
その他の境界		その他の境界
土地の境界		土地の境界
	距離	距離
道路区域界		道路区域界
河川区域界		河川区域界
土地		土地
	範囲	範囲
	種別	種別
	市区町村	市区町村
	大字町丁目	大字町丁目
	小字	小字
	地番	地番
	登記地目	登記地目
	現況地目	現況地目
	所有者	所有者
	不動産登記番号	不動産登記番号
	面積	面積
	土地構成	土地構成
画地		画地
その他の権利等の画地		その他の権利等の画地
	所有権以外の権利及び権利者	所有権以外の権利及び権利者
	占有物件及び占有者	占有物件及び占有者
注記		注記
	地点	地点
字代表点		字代表点
	名称	名称
地番代表点		地番代表点
	種別	種別

	市区町村	市区町村
	大字町丁目	大字町丁目
	小字	小字
	地番	地番
	登記地目	登記地目
	現況地目	現況地目
	所有者	所有者
	不動産登記番号	不動産登記番号
	面積	面積
	所有権以外の権利及び権利者	所有権以外の権利及び権利者
	占有物件及び占有者	占有物件及び占有者
数値化区分		数値化区分
数値情報レベル区分		数値情報レベル区分
境界標種別		境界標種別
画地種別		画地種別
路線属性区分		路線属性区分
登記地目コード		登記地目コード

7.2.2 XML SCHEMA (XSD)

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<xs:schema xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns:xlink="http://www.w3.org/1999/xlink"
xmlns:jps="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas2.1_2009-05"
xmlns:apf="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/用地データ製品仕様書(案)"
targetNamespace="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/用地データ製品仕様書(案)"
elementFormDefault="qualified" attributeFormDefault="unqualified">
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas2.1_2009-05"
schemaLocation="jpsRoot.xsd" />
  <!-- ===== GI ===== -->
  <xs:element name="GI">
    <xs:complexType>
      <xs:sequence>
        <xs:element name="exchangeMetadata" type="jps:ExchangeMetadata" minOccurs="0"
/>
        <xs:element name="dataset" type="apf:Dataset" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
      <xs:attribute name="version" type="jps:CharacterString" use="required"
fixed="1.0" />
      <xs:attribute name="timeStamp" type="jps:DateTime" use="required" />
    </xs:complexType>
  </xs:element>
  <xs:complexType name="Dataset">
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="jps:IM_Object" minOccurs="1" maxOccurs="unbounded" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
  <!-- ===== 地物 ===== -->
  <xs:element name="地物" type="apf:地物" abstract="true"
substitutionGroup="jps:IM_Object" />
  <xs:complexType name="地物">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="jps:IM_Object">
        <xs:sequence>
          <xs:element name="取得分類コード" type="jps:Integer" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
          <xs:element name="精度_数値化区分" type="apf:数値化区分" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
          <xs:element name="精度_地図情報レベル区分" type="apf:数値情報レベル区分"
minOccurs="1" maxOccurs="1" />
          <xs:element name="取得年月日" type="jps:Date" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- ===== 基準点 ===== -->
  <xs:element name="基準点" type="apf:基準点" substitutionGroup="apf:地物" />
  <xs:complexType name="基準点">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="apf:地物">
        <xs:sequence>
          <xs:element name="地点" type="jps:GM_Point" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
          <xs:element name="名称" type="jps:Date" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- ===== 中心杭 ===== -->
  <xs:element name="中心杭" type="apf:中心杭" substitutionGroup="apf:地物" />
  <xs:complexType name="中心杭">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="apf:地物">
        <xs:sequence>
          <xs:element name="地点" type="jps:GM_Point" minOccurs="1" maxOccurs="1" />

```

```

        <xs:element name="路線属性区分" type="apf:路線属性区分" minOccurs="0"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="路線番号" type="jps:CharacterString" minOccurs="0"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="測点名" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="単距離" type="jps:Real" minOccurs="0" maxOccurs="1" />
        <xs:element name="追加距離" type="jps:Real" minOccurs="0" maxOccurs="1" />
        <xs:element name="標高" type="jps:Real" minOccurs="0" maxOccurs="1" />
    </xs:sequence>
</xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 測点 ===== -->
<xs:element name="測点" type="apf:測点" abstract="true" substitutionGroup="apf:地物"
/>
<xs:complexType name="測点">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="apf:地物">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="地点" type="jps:GM_Point" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 用地幅杭 ===== -->
<xs:element name="用地幅杭" type="apf:用地幅杭" substitutionGroup="apf:測点" />
<xs:complexType name="用地幅杭">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="apf:測点">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="測点名" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 境界標 ===== -->
<xs:element name="境界標" type="apf:境界標" substitutionGroup="apf:測点" />
<xs:complexType name="境界標">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="apf:測点">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="名称" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
                <xs:element name="杭種別" type="apf:境界標種別" minOccurs="1" maxOccurs="1"
/>
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 境界 ===== -->
<xs:element name="境界" type="apf:境界" abstract="true" substitutionGroup="apf:地物"
/>
<xs:complexType name="境界">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="apf:地物">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="場所" type="jps:GM_Curve" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
                <xs:element name="境界構成" minOccurs="2" maxOccurs="2">
                    <xs:complexType>
                        <xs:sequence>
                            <xs:element name="測点" type="apf:測点" minOccurs="0" maxOccurs="1" />
                        </xs:sequence>
                    </xs:complexType>
                    <xs:attributeGroup ref="jps:IM_ObjectReference" />
                </xs:element>
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

        </xs:complexType>
      </xs:element>
    </xs:sequence>
  </xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 起業地の境界 ===== -->
<xs:element name="起業地の境界" type="apf:起業地の境界" substitutionGroup="apf:境界"
/>
<xs:complexType name="起業地の境界">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="apf:境界">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="距離" type="jps:Real" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== その他の境界 ===== -->
<xs:element name="その他の境界" type="apf:その他の境界" substitutionGroup="apf:境界"
/>
<xs:complexType name="その他の境界">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="apf:境界">
      <xs:sequence />
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 土地の境界 ===== -->
<xs:element name="土地の境界" type="apf:土地の境界" substitutionGroup="apf:境界" />
<xs:complexType name="土地の境界">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="apf:境界">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="距離" type="jps:Real" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 道路区域界 ===== -->
<xs:element name="道路区域界" type="apf:道路区域界" substitutionGroup="apf:境界" />
<xs:complexType name="道路区域界">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="apf:境界">
      <xs:sequence />
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 河川区域界 ===== -->
<xs:element name="河川区域界" type="apf:河川区域界" substitutionGroup="apf:境界" />
<xs:complexType name="河川区域界">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="apf:境界">
      <xs:sequence />
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 土地 ===== -->
<xs:element name="土地" type="apf:土地" abstract="true"
substitutionGroup="jps:IM_Object" />
<xs:complexType name="土地">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="範囲" type="jps:GM_Surface" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

        <xs:element name="種別" type="apf:画地種別" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
        <xs:element name="市区町村" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="大字町丁目" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="小字" type="jps:CharacterString" minOccurs="0"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="地番" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="登記地目" type="jps:CodeType" minOccurs="0" maxOccurs="1"
/>
        <xs:element name="現況地目" type="jps:CharacterString" minOccurs="0"
maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element name="所有者" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element name="不動産登記番号" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="面積" type="jps:Real" minOccurs="0" maxOccurs="1" />
        <xs:element name="土地構成" minOccurs="3" maxOccurs="unbounded">
          <xs:complexType>
            <xs:sequence>
              <xs:element name="測点" type="apf:測点" minOccurs="0" maxOccurs="1" />
            </xs:sequence>
            <xs:attributeGroup ref="jps:IM_ObjectReference" />
          </xs:complexType>
        </xs:element>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 画地 ===== -->
<xs:element name="画地" type="apf:画地" substitutionGroup="apf:土地" />
<xs:complexType name="画地">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="apf:土地">
      <xs:sequence />
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== その他の権利等の画地 ===== -->
<xs:element name="その他の権利等の画地" type="apf:その他の権利等の画地"
substitutionGroup="apf:土地" />
<xs:complexType name="その他の権利等の画地">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="apf:土地">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="所有権以外の権利及び権利者" type="jps:CharacterString"
minOccurs="0" maxOccurs="1" />
        <xs:element name="占有物件及び占有者" type="jps:CharacterString"
minOccurs="0" maxOccurs="1" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 注記 ===== -->
<xs:element name="注記" type="apf:注記" abstract="true"
substitutionGroup="jps:IM_Object" />
<xs:complexType name="注記">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="地点" type="jps:GM_Point" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>

```

```

</xs:complexType>
<!-- ===== 字代表点 ===== -->
<xs:element name="字代表点" type="apf:字代表点" substitutionGroup="apf:注記" />
<xs:complexType name="字代表点">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="apf:注記">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="名称" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 地番代表点 ===== -->
<xs:element name="地番代表点" type="apf:地番代表点" substitutionGroup="apf:注記" />
<xs:complexType name="地番代表点">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="apf:注記">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="種別" type="apf:画地種別" minOccurs="1" maxOccurs="1" />
        <xs:element name="市区町村" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="大字町丁目" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="小字" type="jps:CharacterString" minOccurs="0"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="地番" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="登記地目" type="jps:CodeType" minOccurs="0" maxOccurs="1"
/>
        <xs:element name="現況地目" type="jps:CharacterString" minOccurs="0"
maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element name="所有者" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element name="不動産登記番号" type="jps:CharacterString" minOccurs="1"
maxOccurs="1" />
        <xs:element name="面積" type="jps:Real" minOccurs="0" maxOccurs="1" />
        <xs:element name="所有権以外の権利及び権利者" type="jps:CharacterString"
minOccurs="0" maxOccurs="1" />
        <xs:element name="占有物件及び占有者" type="jps:CharacterString"
minOccurs="0" maxOccurs="1" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ===== 数値化区分 ===== -->
<xs:simpleType name="数値化区分">
  <xs:restriction base="xs:string">
    <xs:enumeration value="基準点測量成果を用いる方法" />
    <xs:enumeration value="TS等を用いた方法" />
    <xs:enumeration value="数値図画法・他の数値地形図データの利用" />
    <xs:enumeration value="既成図数値化（無伸縮図面を使用）" />
    <xs:enumeration value="既成図数値化（伸縮図面使用）" />
    <xs:enumeration value="航空レーザ測量成果を用いる方法" />
    <xs:enumeration value="その他" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- ===== 数値情報レベル区分 ===== -->
<xs:simpleType name="数値情報レベル区分">
  <xs:restriction base="xs:string">
    <xs:enumeration value="1~50" />
    <xs:enumeration value="~100" />
    <xs:enumeration value="~250" />
    <xs:enumeration value="~500" />
    <xs:enumeration value="~1000" />
  </xs:restriction>

```

```

        <xs:enumeration value="～2500" />
        <xs:enumeration value="～5000" />
        <xs:enumeration value="～10000" />
        <xs:enumeration value="その他" />
    </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- ===== 境界標種別 ===== -->
<xs:simpleType name="境界標種別">
    <xs:restriction base="xs:string">
        <xs:enumeration value="石杭" />
        <xs:enumeration value="コンクリート杭" />
        <xs:enumeration value="合成樹脂杭" />
        <xs:enumeration value="不銹鋼杭" />
        <xs:enumeration value="その他" />
        <xs:enumeration value="境界計算点" />
    </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- ===== 画地種別 ===== -->
<xs:simpleType name="画地種別">
    <xs:restriction base="xs:string">
        <xs:enumeration value="画地" />
        <xs:enumeration value="起業地" />
        <xs:enumeration value="残地" />
        <xs:enumeration value="道路" />
        <xs:enumeration value="水路" />
        <xs:enumeration value="堤" />
        <xs:enumeration value="無地番" />
        <xs:enumeration value="その他" />
    </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- ===== 路線属性区分 ===== -->
<xs:simpleType name="路線属性区分">
    <xs:restriction base="xs:string">
        <xs:enumeration value="IP" />
        <xs:enumeration value="BP" />
        <xs:enumeration value="EP" />
        <xs:enumeration value="BC" />
        <xs:enumeration value="EC" />
        <xs:enumeration value="SP" />
        <xs:enumeration value="BTC" />
        <xs:enumeration value="ETC" />
        <xs:enumeration value="KA" />
        <xs:enumeration value="KE" />
        <xs:enumeration value="KAE" />
        <xs:enumeration value="KEE" />
        <xs:enumeration value="中間点" />
    </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- ===== 登記地目コード ===== -->
<xs:complexType name="登記地目コード">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="jps:codelist" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
</xs:schema>

```

7.3. 文字集合

UTF-8

7.4. 言語

日本語

7.5. 配布単位

データ集合単位

7.6. 配布媒体名

別途特記仕様書の通り

8. メタデータ

8.1. メタデータの形式

JMP2.0 形式に則って作成する

8.2. 記載項目

公共整理番号（契約書右下の7桁の数字）

8.3. 作成単位

メタデータは、作業単位に作成する。

9. その他
